



杉山 道夫
(市政・社民クラブ)

水道料金減免による 地域振興は適切か

見直し等により検討する

議 員 過疎地域の振興のため、焼山地区及び十和田湖畔地区の簡易水道区域を対象に、水道料金のうち、基本料金を除く料金の二分の一並びに下水道使用料のうち、対象施設に係る基本使用料を除く使用料の二分の一を軽減する要綱を定めている。この要綱では、東日本大震災が発生した平成二十三年三月十一日以来、新たに営業を始めた旅館等（廃止または休業した者を含む）を対象に、三十六カ月以内の料金を軽減できるとしているが、適切な政策なのか疑問がある。

議 員 水道事業は独立採算で、安定的に継続して水を供給することだけを目的としており、地域振興は一般行政でやるべきことではないか。

議 員 水道事業は独立採算で、安定的に継続して水を供給することだけを目的としており、地域振興は一般行政でやるべきことではないか。

議 員 給水条例第三十五条は、事故の場合などに対応するための規定ではないか。

議 員 給水条例第三十五条は、管理者は公益上特別の理由があることを認めるときは、料金を減免できると規定しています。

議 員 東日本大震災以降、観光客の減少等により、大口使用者の営業廃止等があり減収になっています。そこで、料金の軽減をしても、将来的には営業収益の増収につながるから行つたものです。

議 員 給水条例第三十五条は、事故の場合などに対応するための規定ではないか。

議 員 給水条例第三十五条は、管理者は公益上特別の理由があることを認めるときは、料金を減免できると規定しています。



観光地に、かつてのにぎわいを

今定例会の最終日に、任期満了に伴う常任委員会委員及び議会運営委員会委員の改選が行われました。各委員会の委員をお知らせします。

総務文教常任委員会

委員長 織川貴司
副委員長 舩甚英文
委員 堰野端展雄
委員 工藤正廣
委員 豊川泰市
委員 杉山道夫

民生福祉常任委員会

委員長 竹島勝昭
副委員長 江渡信貴
委員 小村初彦
委員 今泉勝博
委員 東秀夫
委員 野月一博

議会運営委員会

委員長 野月一博
副委員長 工藤正廣
委員 堰野端展雄
委員 野月一博
委員 今泉勝博
委員 石橋義雄
委員 赤石山道夫

観光経済常任委員会

委員長 赤石継美
副委員長 畑山親弘
委員 野月一正
委員 沢目正俊
委員 小川洋平

建設常任委員会

委員長 石橋義雄
副委員長 桜田博幸
委員 田中重光
委員 戸来伝見
委員 野月一博

